

# 言葉の働き(機能)と仕組みについて

平成27年12月18日  
教育課程部会  
言語能力の向上に関する特別チーム  
資料5

## 言葉の働き(機能)

### ◆日本語も外国語も、言語として、同じ言葉の働き(機能)を持っている。

(ヤコブソンの6分類) ※理論的に区分した分類であり、実際の言語活動は、複数の機能を同時に果たしている。

#### 【表出(表現)機能】

心や身体の状態変化を外部に表出する機能。

Ex. 感嘆詞、間投詞など

#### 【詩的機能】

具体的な内容を伝達することよりも、メッセージそのもの(音の響き、リズム、形態、統辞、語彙などに着目した機能

#### 【他動機能】

相手に訴え、相手を動かす機能。聞き手を何らかの行動へと駆り立てる、一種の働きかけ。

#### 【交話(談話)機能】

言葉を交わし合うこと自体が、互いの心を通わせ、一体感を高める働きをすること。

Ex. あいさつ、相槌、井戸端会議

#### 【描写機能】

内外の環境世界を、言葉という手段を使って解釈し、描写し、記録する機能。

#### 【メタ言語機能】

本来、事物や事象などの対象を語る「オブジェクト言語」に対して、言語そのものを語る機能。

(参照:「教養としての言語学」鈴木孝夫著 岩波新書)

### ◆国語の果たす役割、個人にとっての国語 (文化審議会答申)

#### ①知的活動の基盤

- ・論理的思考力の基盤
- ・あらゆる「知識の獲得」と「能力の形成」にかかわるもの

#### ②感性・情緒の基盤

- ・美しい表現やリズム、深い情感、自然への繊細な感受性等に触れ、美的感性や豊かな情緒を培う

#### ③コミュニケーション能力の基盤

- ・言葉や文字等による意思や感情等の伝え合い
- ・人間関係形成能力の根幹

### ◆国語でも外国語でも、言語の構造だけでは意味が捉えきれない(文字通りの意味ではない)場合があり、このような言葉の働きは、国語と外国語に共通するものである。

【例】(自宅で父親が母親に…) 父:「電話が鳴っているよ。」

※「電話が鳴っている」状況を描写したのではなく、「電話をとって欲しい」という依頼の意図が含まれている。

(道を歩いている時、友達に…) 友:「時計持っている？」

※腕時計をしているかを聞きたいのではなく、「今、何時？」という質問の意図が含まれている。

### ◆「言葉の働き」に関する現行の学習指導要領における主な記載

#### 【国語科(小学校)】

- ・言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くこと
- ・言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと

#### 【外国語活動(小学校)】

##### 〔コミュニケーションの働きの例〕

相手との関係を円滑にする、気持ちを伝える、事実を伝える、考えや意図を伝える、相手の行動を促す

#### 【外国語科(中学校、高等学校)】

##### 〔言語の働きの例〕

コミュニケーションを円滑にする、気持ちを伝える、情報を伝える、考えや意図を伝える、相手の行動を促す

## 言葉の仕組み

◆言語は、共通の基盤である「言葉の普遍性」と、それぞれ固有の特徴(仕組み)である「個別性」を持っている。

### ○音声

・日本語の母音や子音との組合せは、英語の母音や子音との組合せとは異なっている。

など

### ○文字、表記のあり方

・言葉の表出は、音声と文字に分かれるが、文字を持たない言語もある。

・日本語は、平仮名、片仮名、漢字の3種類の文字を混ぜて文を書くが、英語はアルファベットの1種類のみを用いる。

【例】私には、アメリカ人の友達がいます。／ I have an American friend.

・英語は、発音とつづりが1対1で対応しているわけではないが、日本語は、発音と平仮名、片仮名の表記がほぼ一致している。

など

### ○分節(ことばによる世界の切り分け方)

・単語は、日本語と外国語(英語)が一对一で対応しているわけではない。

【例】水・・・cold water お湯・・・hot water 熱湯・・・boiling hot water

【例】着る・・・身に付ける動作と身に付けている状態の両方を表す、上着やワンピースに使う

wear・・・身に付けている状態を表す、上着やワンピースのほか眼鏡やヘアスタイルにも使う

【例】各言語のもつ色彩語彙が違うことから、国や文化圏によって虹の色は異なる。例えば、日本では7色、アメリカでは6色、ロシアでは5色、スペインでは4色と理解されている場合がある。

・背景となる文化が語に影響を与えている。

【例】英語の“rice”に当たる語は、日本語では、「稲」「米」「ご飯」と複数ある。

【例】日本語の「雪」に当たる語について、イヌイト語では、「湿った雪」「乾いた雪」「積もった雪」等を表す細かく区分された豊富な語彙があり、「雪」一般を表す語がない。

など

### ○文の構造

【例】日本語： 太郎は、花子が好きだ。= 花子が、太郎は好きだ。

英 語： Taro likes Hanako.        ≠ Hanako likes Taro.

など

### ○敬意表現

【例】Lend me this book.(この本、貸して。)

Would you please lend me this book?(この本を貸してくれますか。)

I wonder if you could lend me this book?(この本をお借りすることができますでしょうか。)

など



○まずは国語の学習において、言葉の働きに気付くことが重要ではないか。

(児童生徒が国語を学ぶ意味を理解することにもつながる。)

○言葉には、共通の働きがあることや、仕組みの違いがあることを、児童生徒に認識させることが、国語科、外国語科の双方の学習にとって効果があるのではないか。